

／ あなたの職場でも ／

エコ通勤

始めませんか？



「エコ通勤」とは？

クルマから、環境にやさしいエコな通勤手段に転換すること。
電車、バス、自転車、徒歩などでの通勤はすべて、
環境負荷の小さい「エコ通勤」です。

「エコ通勤」には、環境負荷低減だけでなく、従業員の
健康増進、企業イメージの向上など様々なメリットがあります。

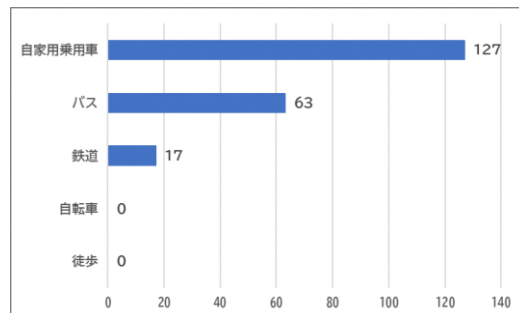


エコ通勤のメリット

地域にとって

- 公共交通の利用者増加⇔公共交通サービス水準の向上等が期待できます。
- 地球温暖化防止に寄与します。
- 周辺地域の通勤時間帯の渋滞緩和が期待できます。

輸送量あたりの二酸化炭素排出量

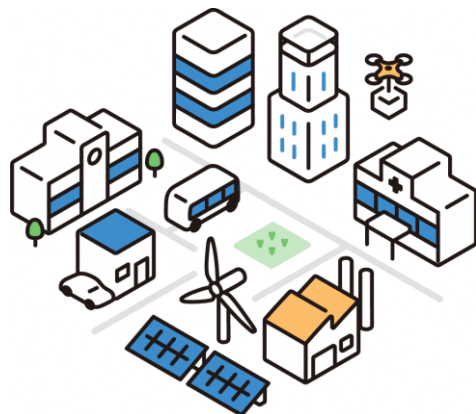


CO₂排出原単位(g-CO₂/人km)(2023年度)

出典：国土交通省ホームページ

事業所にとって

- マイカー通勤者のための駐車場経費の削減、社用地の有効活用につながります。
- 従業員の健康増進、通勤時の事故減少、定時出勤等に寄与します。
- CSR（企業の社会的責任）やSDGs（持続可能な開発目標）の取り組みとして位置付けることができ、外部へのPRになります。

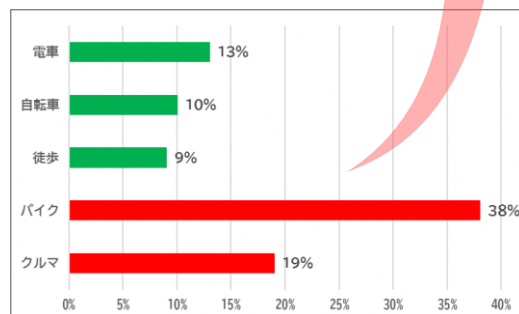


従業員にとって

- 公共交通や自転車、徒歩での通勤は、健康増進にも役立ちます。
- 交通事故にあう確率が低減し安全に通勤できます。
- 通勤時間を読書や休息など自由に使うことができます。

バイク・クルマ通勤者約1/3がメタボ・メタボ予備群

通勤時交通手段別メタボ・メタボ予備群の割合



出典：「事業所における「エコ通勤」実施の手引き」
(国土交通省、交通エコロジー・モビリティ財団)

エコ通勤の具体的な取り組み方

STEP 01

エコ通勤を啓発する

- ・エコ通勤を試行する期間や部署を決める
- ・鉄道やバスの時刻表を配布、掲示する
- ・エコ通勤を推奨するパンフレットやメールを社員に送付する
- ・エコ通勤の研修会を実施する など



STEP 02

エコ通勤を試す

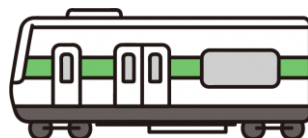
- ・通勤実態調査を実施する
- ・時差出勤制度を導入する
- ・在宅勤務を導入する
- ・駐輪所を設置する など



STEP 03

エコ通勤を定着させる

- ・マイカー通勤の許可基準を見直し、公共交通での通勤を促す
- ・自転車通勤者や徒歩通勤者への補助制度を導入する
- ・シェアサイクルなどを導入し、勤務中の移動にも活用する など



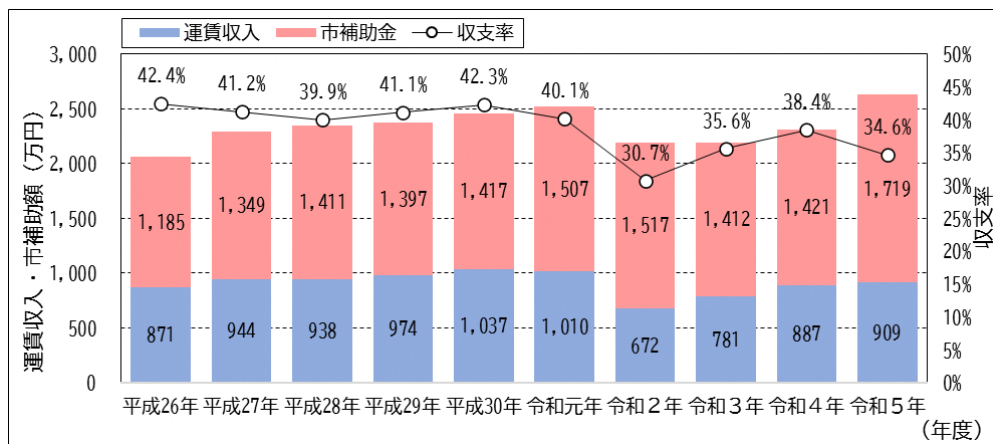
公共交通が苦境に立たされています

鉄道、路線バス、タクシーなどの公共交通は、私たちの生活に欠かせない移動手段です。今後、人口減少に伴い、利用者数の更なる減少が危惧されています。

また、燃料費の高騰や運転手不足などによる交通事業者の負担が増加しており、市内でもバス路線に減便が生じています。

エコ通勤の推進などにより「利用」することが、地域の公共交通を支えます。無理のない範囲で、エコ通勤への取り組みをご検討ください。

市内循環バス「ヨッピー」の運行収支



出典：四街道市地域公共交通計画

エコ通勤優良事業所認証制度について

エコ通勤に関する意識が高く、エコ通勤に関する取り組みを自主的に推進している事業所に対して、公共交通利用推進等マネジメント協議会から優良事業所として認証する制度です。

エコ通勤優良事業所認証制度を取得することで、認証制度ホームページなどに「エコ通勤優良事業所」として掲載・PRされます。認証登録にかかる費用は無料で、有効期限は2年間であり、2年ごとに延長の申請が可能です。



出典：国土交通書ホームページ

お問い合わせ

四街道市役所 地域共創部 くらし安全交通課 交通政策係

住所 〒284-8555 四街道市鹿渡無番地

TEL 043-421-6104 E-mail yjshinko@city.yotsukaido.chiba.jp